

競技日程

トラック種目

順	競技開始	招集完了	性別	クラス/種目	ラウンド	組	人数	備考
1	9:00	8:40	女子	中学低学年 100mH	決勝	5	39	
2	9:20	9:00	女子	少年共通 100mYH	決勝	2	12	
3	9:30	9:10	男子	中学低学年 110mH	決勝	3	22	
4	9:45	9:25	男子	少年共通 110mJH	決勝	2	10	
5	10:00	9:40	女子	少年共通 200m	決勝	4	28	
6	10:20	10:00	男子	少年共通 400m	決勝	6	47	
7	10:50	10:30	女子	中学1年 1500m	決勝	2	32	
8	11:05	10:45	女子	中学2年 1500m	決勝	2	44	
9	11:20	11:00	女子	少年共通 1500m	決勝	2	26	
10	11:35	※1	女子	中学1年 100m	決勝	13	116	組によって、招集時間が異なる
11	12:15	※2	女子	中学2年 100m	決勝	11	92	組によって、招集時間が異なる
12	12:50	12:30	女子	少年共通 100m	決勝	5	41	
13	13:05	※3	男子	中学1年 100m	決勝	9	78	組によって、招集時間が異なる
14	13:35	※4	男子	中学2年 100m	決勝	10	85	組によって、招集時間が異なる
15	14:05	13:45	男子	少年共通 100m	決勝	6	53	
16	14:25	14:05	男子	中学1年 1500m	決勝	3	50	
17	14:45	14:25	男子	中学2年 1500m	決勝	4	70	
18	15:15	14:55	男子	少年共通 1500m	決勝	3	50	
19	15:35	15:15	女子	中学低学年 4×100mR	決勝	3	25	
20	15:50	15:30	男子	中学低学年 4×100mR	決勝	3	22	
21	16:05	15:45	女子	中学共通 4×100mR	決勝	4	29	
22	16:25	16:05	男子	中学共通 4×100mR	決勝	3	27	

上記に記載のない招集完了時間

※1女子中学1年100m ※2女子中学2年100m ※3男子中学1年100m ※4男子中学2年100m
 1～6組 11:15 1～6組 11:55 1～6組 12:45 1～6組 13:15
 7～12組 11:35 7～11組 12:15 7～9組 13:05 7～10組 13:35
 13組 11:45

フィールド(跳躍)

順	競技開始	招集完了	性別	クラス/種目	ラウンド	人数	備考
1	9:00	8:30	男子	中学1年 走高跳	決勝	6	Aピット 男子中学1年と同時進行
1	9:00	8:30	男子	中学2年 走高跳	決勝	16	Aピット 男子中学2年と同時進行
1	9:00	8:30	男子	少年共通 走高跳	決勝	24	Bピット
2	9:30	9:00	女子	中学共通 走幅跳	決勝	23	メインピット
2	9:30	9:00	男子	中学2年 走幅跳	決勝	25	バックピット
3	11:00	10:30	女子	中学1年 走高跳	決勝	8	Aピット 女子少年共通と同時進行
3	11:00	10:30	女子	中学2年 走高跳	決勝	23	Bピット
3	11:00	10:30	女子	少年共通 走高跳	決勝	17	Aピット 女子中学1年と同時進行
4	11:30	11:00	女子	中学2年 走幅跳	決勝	48	メインピット
4	11:30	11:00	男子	中学1年 走幅跳	決勝	38	バックピット
5	14:00	12:40	女子	中学共通 棒高跳	決勝	9	男子中学共通と同時進行
5	14:00	12:40	男子	中学共通 棒高跳	決勝	11	女子中学共通と同時進行
6	14:30	14:00	女子	中学1年 走幅跳	決勝	35	バックピット
6	14:30	14:00	男子	中学共通 走幅跳	決勝	25	メインピット

フィールド(投てき)

順	競技開始	招集完了	性別	クラス/種目	ラウンド	人数	器具規格/備考
1	9:00	8:30	女子	中学低学年 円盤投	決勝	3	1.000kg 男女全クラス同時進行
1	9:00	8:30	女子	少年共通 円盤投	決勝	3	1.000kg 男女全クラス同時進行
1	9:00	8:30	男子	中学低学年 円盤投	決勝	2	1.500kg 男女全クラス同時進行
1	9:00	8:30	男子	中学3年 円盤投	決勝	7	1.500kg 男女全クラス同時進行
1	9:00	8:30	男子	高校 円盤投	決勝	3	1.750kg 男女全クラス同時進行
2	10:30	10:00	女子	中学低学年 砲丸投	決勝	23	2.721kg 女子全クラス同時進行
2	10:30	10:00	女子	中学3年 砲丸投	決勝	13	2.721kg 女子全クラス同時進行
2	10:30	10:00	女子	少年共通 砲丸投	決勝	5	4.000kg 女子全クラス同時進行
3	13:00	12:30	女子	中学共通 ジャベリックスロー	決勝	7	男子中学共通と同時進行
3	13:00	12:30	男子	中学共通 ジャベリックスロー	決勝	17	女子中学共通と同時進行
4	14:30	14:00	男子	中学低学年 砲丸投	決勝	22	5.000kg 男子全クラス同時進行
4	14:30	14:00	男子	中学3年 砲丸投	決勝	21	5.000kg 男子全クラス同時進行
4	14:30	14:00	男子	高校 砲丸投	決勝	3	6.000kg 男子全クラス同時進行

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2015年日本陸連競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 受付について：総合受付・案内所を競技場正面入口1階ロビーに置き、以下の業務を行う。

- (1) 競技者受付。受付の際にはプログラムを配布する。
- (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属等）に関するプログラム訂正用紙（プログラム巻末に添付）の受付。
- (3) 審判長への抗議の受付、クレーム、落とし物、各種問合せなど。
- (4) プログラム販売（1冊500円）。記録証の発行（1部500円）

3. 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点側の器具庫内に設ける。
- (2) 各種目の招集時刻は、競技開始時刻を基準として下記のとおりとする。

種目	トラック競技	棒高跳	棒高跳以外のフィールド競技
招集開始時刻	30分前	90分前	40分前
招集完了時刻	20分前	80分前	30分前

- (3) 招集は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカード・スパイクピン等のチェックをする。また、トラック競技のみ腰ナンバー標識のチェックをする。
- (4) 代理人による招集は認めない。
- (5) リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の60分前までに競技者係に提出すること。
- (6) 棄権をする場合は、本人または代理人が必ず競技者係に申し出ること。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。
- (7) 出場する選手以外は競技場内に入らないこと。

4. ナンバーカード

- (1) ナンバーカードは中体連、高体連のナンバーカードを使用し、そのままの大きさを胸と背部に確実に固定すること（跳躍競技については胸または背部どちらかでもよい）。
- (2) 1500mの競技者は、腰ナンバー標識をパンツ右側の上部、やや後ろにつけること。腰ナンバー標識は競技終了後に返却すること。

5. 競技方法について

(1) トラック競技

- ①レーン順はプログラム記載通りとする。
- ②短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- ③スタートの合図は英語で行う。
- ④2回目以降に不正スタートした競技者は失格となる。

(2) フィールド競技

- ①試技順はプログラム記載通りとする。各カテゴリー同時に行うものがあるため、プログラムをよく確認すること。
- ②走幅跳、投てき競技の試技数は3回とする。
- ③フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

競技注意事項

- ④走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、以下のとおりとする。ただし、天候等の状況により練習の高さを含め変更することもある。最後の1人となるまでは以下のとおりとする。

種目	カテゴリー	練習の高さ	1	2	3	4	…
男子走高跳	中学1, 2年	1m15 / 1m45	1m20	1m25	1m30	1m35	以後5cmずつ
	少年共通	1m30 / 1m75	1m35	1m40	1m45	1m50	
女子走高跳	中学1, 2年	1m05 / 1m45	1m10	1m15	1m20	1m25	
	少年共通	1m15 / 1m45	1m20	1m25	1m30	1m35	
棒高跳	中学共通	1m90 / 2m60 / 3m20	2m00	2m10	2m20	2m30	以後10cmずつ

- ⑤ウォーミングアップ場での投てき練習は、競技開始前の種目に限り、概ね競技開始2時間前より行うことができる。

(3) リレー競技

4×100m リレー競走の競技者は、自らが用意した大きさが最大50mm×400mmの粘着テープを1箇所、自らのレーン内に貼ることが許される。それ以外のマーカーの使用は認められない。その撤去は使用したチームが責任をもって行うこと。

(4) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。
- ②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③コーチ等からの助言は競技場区域外（スタンド）のみとし、コーチングエリアは設けない。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にはならないが、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

6. その他

- (1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。
- (2) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。
- (3) 本大会は第46回ジュニアオリンピック予選会のひとつとして実施する。（本選考会のみで選手選考をするわけではない）